

町内に農産物直売所の早急な創設を

山田 達郎 議員



【問】農業の担い手作り育成で農学校を設立したが町内に売る場所がない。公園や軽トラックなど、お金をかけずに直売所を早急に考えてほしい。

【経済建設部長】早急に直売所を検討する。

【問】空き家などを格安で貸すなど生活面でも支援が必要と思うが。

【町長】農業経営をめざす卒業生には、利用権設定で農地の幹旋など支援体制をとっていきたい。

地元業者振興を

【問】物品購入にて地方自治法第2条第14項に基づき購入しているか。

【総務部長】もっとも安価な値段で購入している。

【問】地元企業対策は。

【総務部長】地元業者からできる限り見積もりを徴収するように努めたい。

部田山の分区分を

【問】部田山地域は600人と異常に大きい。自治会運

営に支障があり地区を分離したいがいかがか。

【町長】部田山の分割は必要だと理解している。

【問】コミセンの補助金はどうなるか。

【町長】財政が非常に厳しい。早くても平成23年度以降となるだろう。

高額納税者に感謝状を

【問】東郷町の平均の住民税はいくらか。

【総務部長】1人あたり14万5634円。

【問】納税意欲を高めるため、感謝状など感謝の気持ちを示せないか。

【総務部長】考えてみる価値もあると思う。



安全パトロールカー

任期満了にあたり川瀬町長出馬の意思を問う

菱川 和英 議員



【問】施政方針の内容から判断すると、町長の使命は終了したと読み取れるが、どうか。

【町長】今議会での施政方針は22年度予算の施策を総括した。任期後のことは触れにくかった。マニフェスト関係の達成状況を示した。町制40周年事業は目玉事業としてしっかり触れた。多くの方に、「もう一期」とのありがたい声をいただいた。

【問】やり残したことや自分でなければできないと思うことがあるのか。

【町長】「住んで良かったと言える町」実現の施策途上にある。町は変わっていく重要な時である。来年を初年度とする第5次総合計画や土地利用マスタープラン策定の年。いまこまに館再構築の仕上げ、東郷診療所存廃の見極めは私の責務。長期計画策定途上でのリーダー交代はリスクが大きすぎる。

【問】近隣市町との関係はしっかりできるのか。

【町長】隣接自治体の首長とは大変良い関係にある。広域バス等の課題も多く、新しい枠組の検討も大事である。

【問】今の町財政状況で町長としてしっかり運営していく自信はあるか。

【町長】さらなる合理化と収益向上、セントラル開発の成功等、財務体質の強化に努める。

【問】だれが対立候補に出ても立候補するか。

【町長】対立候補がだれであつても、しっかりと勝利したい。

東郷町長選挙

告示日：8月17日(火)

投票日：8月22日(日)

貴重な一票を無駄にしないように、投票しましょう。